

困ったことは何でも組合へご相談ください

かいな

全日本金属情報機器労働組合(JMIU) 日本アイビーエム支部 東京都港区赤坂2丁目20の6 川瀬ビル5F 〒107-0052 TEL.: 03-3583-9037 FAX.: 03-5562-0853

定価 月 500円

会社業績51の根拠を開示せよ

「IBM中央団体交渉」報告

会社業績が51とは、目標100に対して低い達成率です。組合は、前提となった目標値を明らかにすることを要求していますが、会社は「会社方針として開示しない」と回答しました。

会社指標を開示せよ

会社は「会社指標(目標と結果)はマーケットに対して非開示だから組合に対して非開示としている。ゆえに、機密保持契約が必要かもしれない」と発言しました。組合は「同じ会社の社員なのだから、社外秘として開示すればよい」と開示を要求しました。

業績51は経営責任だ

組合は、会社業績達成度スコア51について、その根拠となる具体的な指標データと目標値の開示を要求し続けてきました。そして、組合はこの51が納得できないこと、および、このような数値が本当ならば、従業員ではなく経営者に全責任があることを主張しました。

会社業績をPBCに反映?

会社は「IT産業全体では伸びているのに、日本IBMのマーケットシェア(売上)は前年比で2%下がっている」ことを51の根拠とし、会社全体の業績目標を達成するために、各人のPBC目標にブレックダウンしている」と発言しました。これに対して組合は「会社業績とPBCは別問題である」ことを主張しました。

機密保持契約が必要?

会社は「同じ会社の社員なのだから、社外秘として開示すればよい」と開示を要求しました。

ボーナス格差は正を!

組合は、GDP・PBC評価・給与調整(減給)により、10倍もの差がある賞与の格差が大きな問題となっている事実を指摘し、制度改善の検討を要求しました。これに対して会社は「やりすぎである」との主張は理解している」と認めたうえで、「検討する」と

「検討する」は「しない」と同義?


組合は、これまでの団体交渉の経験から「会社は変わらない」と同義語である「ことを主張し、それは「交渉」ではないことを伝えたいので、今後も本来の「お互いに歩み寄る」ための交渉を会社に求めていきます。

組合なんでも相談窓口担当者

事業所名	職場名	氏名	電話番号
本社	SO事業推進・SOオペレーションズ	杉野 憲作	1812-2938
本社	価格計画・価格管理	石原 隆行	1712-9867
本社	SWG. エンタープライズSW事業部. SW営業部	大場 伸子	1206-4650
本社	GBS. コンサルティング・サービス BAO	永喜 正寿	070-5464-2044
幕張	ファイナンス・サポートセンター計画	橋本 雄二	1819-3039
幕張	SWLAB. 第一Lotus・T・Supp	田中 純	1243-2439
大和	I G A S. 東日本総務. 大和総務	塚本 辰博	1808-4320
名古屋	PMC. 第二PMコンピテンス	板倉 浩	1416-3264
大阪	GFS. 西日本LCM&SPデリバリー	山本 茂秋	1505-5420
大阪南港	S S O. 第三MFサーバーMGT	高岡 雅之	1612-6042
京都御池	システム開発・生産技術開発	古川 肇	1616-8523
●組合事務所電話		03-3583-9037	火、水、金10時~16時
FAX		03-5562-0853	
e-mail		jmiu-ibm@i.bekkoame.ne.jp、HP http://www.jmiu-ibm.org/	

注)上記窓口は、事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ

弁護士 水口 洋介 03-3355-0611代
http://analyticalsociaboy.txt-nifty.com/yoakemaeka/
東京都新宿区四谷一丁目2番地 伊藤ビル6F
労働問題以外の民事一般についても相談受け付けます。
(お手数ですが電話により予約をお願いします)



はたらく仲間の要求アンケート募集中!!

JMIU日本アイビーエム支部 日本アイビーエムおよび関連会社で働く仲間の労働組合のサイトです。

組合ウェブサイトから回答してください http://www.jmiu-ibm.org/ もしくは組合事務所宛にFAXしてください FAX 03-5562-0853 《IBMに働くIBM社員・子会社・派遣・協力会社・アルバイト等の皆さん ご協力をお願いします》

はたらく仲間の要求アンケート

2012年 春闘

このアンケートは、はたらく仲間の生活実態や2012年春闘にむけた要求や思いを集め、社会におおきくアピールするためのものです。「12春闘をともにたたかう金属労組懇談会」が共同して取り組んでいます。ぜひ、ご協力をお願いします。

設問A;性別 ①男性 ②女性
B;年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60才以上
C;雇用 ①正社員 ②契約・パート・アルバイト・嘱託など ③派遣・請負など ④その他
D;労組 ①加入 ②未加入

設問1;あなたの生活実感は、次のうちどれに該当しますか。もっともちかいものを選んでください。
①かなり苦しい ②やや苦しい ③まあまあだ ④ややゆとりがある ⑤かなりゆとりがある

設問2;あなたの月々の生活はどうか
①充分足りている ②なんとか足りている ③苦しいがなんとか足りている ④赤字である

設問3;設問2で赤字であると答えたかたにお尋ねします。月々いくら赤字ですか。
①1万円 ②2万円 ③3万円 ④4万円 ⑤5万円 ⑥6万円 ⑦7万円 ⑧8万円以上

設問4;あなたは、月々いくら賃金(給料)があがれば良いと思いますか。(回答欄に番号を、下段に具体的金額を)
①5千円 ②1万円 ③2万円 ④3万円 ⑤4万円 ⑥5万円
⑦6万円 ⑧7万円 ⑨8万円 ⑩9万円 ⑪10万円以上

設問5;あなたは、2012年春闘でいくらか賃上げを要求しますか。(回答欄に番号を、下段に具体的金額を)
①5千円 ②1万円 ③2万円 ④3万円 ⑤4万円 ⑥5万円
⑦6万円 ⑧7万円 ⑨8万円 ⑩9万円 ⑪10万円以上

設問6;パートなど、時給者の方にお尋ねします。
(1)あなたの時給はいくらですか。
①800円未満 ②800円台 ③900円台 ④1000円台 ⑤1100円台 ⑥1200円以上
(2)あなたは、時給があといくらあがればよいと思いますか(要求したいですか)。
①30円 ②50円 ③80円 ④100円 ⑤150円 ⑥200円 ⑦300円 ⑧400円以上

設問7;いま職場でとくに不安・不満を感じることを3つ選んでください。
①賃金 ②雇用・リストラ ③企業の将来 ④労働時間(残業・休暇など)⑤ただ働き(サービス残業) ⑥査定・評価 ⑦仕事の内容・しかた ⑧過労・健康 ⑨職場の安全 ⑩男女差別 ⑪正社員との差別 ⑫社会保険未加入 ⑬正社員として働きたい ⑭その他(具体的に、)

設問8;消費税増税についてお聞きします。
(1)消費税の増税が議論されています。どう思いますか。
①増税に反対 ②増税はしかたがない ③増税に賛成 ④わからない

(2)憲法の改定についてどう思いますか。
①憲法改定に反対 ②憲法改定に賛成 ③わからない

(3)憲法「9条(戦争放棄)」の改定については、どう思いますか。
①「9条」改定に反対 ②「9条」改定に賛成 ③わからない

(4)原発についてどう思いますか。
①できるだけ早くなくす ②将来的になくす ③既存の原発は維持 ④新規に増設

設問9;労働組合や会社(経営者)、いまの政治などに対してのご意見、要望などを自由に記入下さい

ご協力ありがとうございました

健康づくりはトップから

IBMはメンタルヘルスケアに問題あり

10月29日に横浜で行われた「メンタルヘルス不健全と職場復帰を考える」が行われ、メンタルヘルスケアへの企業の取り組みは、まずトップが「こころの健康づくり」計画の策定を表明・推進し、全社を挙げて体制作りをする必要がある、と訴えられ、以下の三つの点が指摘されました。

第一点は、その上で、事業者（経営者や事業所長）の安全配慮義務責任があまりに大きいこと、最もストレスのかかる中間管理職に部下のメンタルヘルスを任せることで現場の管理監督者の負担

が大きくなる不合理があることなどが問題点として指摘されました。

第二点は、さらに、普段、精神科医として診療状況を把握し、適切な対応を心がけています。メンタルヘルス問題で、特に産業医との関係に悩んでいる方も、ぜひ組合にご相談ください。

と、指摘の第一点・第二点は多くの職場の状況に合致すると思われます。

第三点は組合でも個別に状況を把握し、適切な対応を心がけています。

メンタルヘルス問題で、特に産業医との関係に悩んでいる方も、ぜひ組合にご相談ください。



「IBM退職強要・人権侵害裁判」への一般の人々の理解を深め、支持を得るため、11月18日(金)18時30分からJR有楽町駅前で行った。これはスピーカーを使用した演説を行いながら、支援要請ヒラ配りを行うもので、会社前での宣伝行動の駅前版です。裁判開始以来、月1回のペースで、JR山手線南東側の駅を中心に一般の人向けの宣伝活動を行ってききました。

今回は有楽町交通会館前で、IBM労働組合と支援団体から参加し、寒空の下、1時間にわたって行いました。

12・16判決を控え、木村団長の力強い挨拶に続いて、組合メンバーや支援団体の人たちが交代で、「IBM退職強要・人権侵害裁判」への支援を訴えました。

退職強要・人権侵害裁判 12・16判決に向けて

IBM退職強要裁判をクローズアップ現代で扱った時、そういう時代なんだからしょうがない、という扱いで腹が立ちましたが、報道するNHK

組合はさらに宣伝活動を強めていきます。次回は12月14日(水)JR田町駅前での宣伝活動を予定しています。

組合では読者の皆さんの支援を強く求めていますので、ご協力をぜひお願いします。

12・16の判決へ

「IBMって、こんなこと退職強要を平気でやる会社なんですね。」

「もっと詳しく教えてください。」

「うちの会社も同じです。」と話かけてくださる人

「他人事じゃあ、ないな。」とつぶやきながら受取る人もいました。

ヨーロッパの経済危機がいつ勃発するかかわからない状況で、誰もが雇用の不安を抱えているのでしよう。

通行人の声

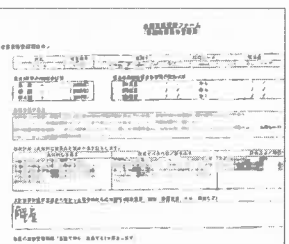
「自分が同じことをしていたのだから、批判できなかったのではありません。」

PBC評価制度を斬る・その4

事例に見る酷い処遇

PBCを斬る4回目の今回は、PBC評価を通して会社が社員へ行ったきた酷い処遇を事例で見えていきます。

この連載では、1回目には歴史と制度の不透明性、2回目には恣意的評価、3回目は低評価で会社から受ける処遇の制度的側面について紹介してきました。



Aさんの例

■減給

50代 Bさん

2年連続で評価3を受け、年収基準額の5%分を賞与基準額から減給されました。異職種からの配置転換で十分な指導・教育もない中、周りからの感謝の言葉は「社交辞令に過ぎない」とされ、苦言を受けたことだけが評価された結果、さらに減給処分となりました。

■PIPで退職強要

50代 Aさん

メンタル疾患による休職から復職したAさんは、PIP目標設定時にラインより、未達成の場合「解雇」と目の前で書かれ、精神的に大きなショックを受け、メンタル疾患を再発しました。人道

的にも問題です。

所属メンバーに評価されるような仕事を与えず、低評価を付け、その中で退職勧奨をおこなうことで自主退職を迫るという役割をもった組織を設置しました。

■有期雇用切り

40代 Cさん

仕事を要求し続けたにもかかわらず、仕事がアサインされませんでした。実態は、会社がCさんの更新をおこなわないことをあらかじめ密かに決定し、その理由とする低評価を付けるために長期間仕事を与えなかったものです。その結果PBC評価4とされ、10月末で雇用が切られました。

■TCR/MBA

40代 Dさん

5年連続評価2を受け、5年連続で口昇給でした。子供が小さく、家計がきびしくな

■降格

40代 Fさん

2007年まで評価2、2008年7月にバンド7に昇進しましたが、2008年末に退職勧奨を受け、断つたところPBC評価を3に

■ボーナス激減

50代 Hさん

休暇もとれず、長時間残業をこなしましたが、稼働率対象

■仕事干しで低評価

40代 Eさん

開発製造からの撤退で関西地区で配転になりましたが、会社は長期間Eさんに仕事をアサインできず、Eさんが見つかるといわれて、東に単身赴任しましたが、3年経つても仕事干しの状況は変わらず、その間自己責任ではないのに最低評価を継続してつづら

■解雇

40代 Gさん

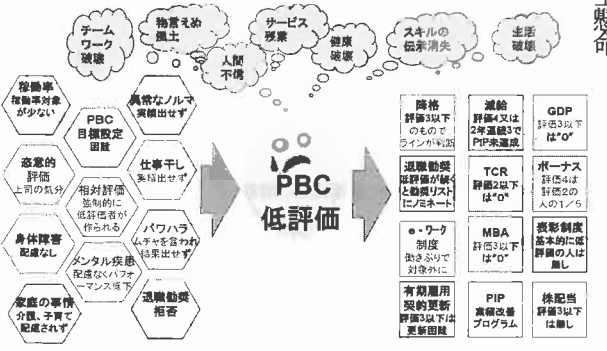
IBMに買収されたソフトウェア会社からの転籍で、人員が減少して、仕事の負荷がGさんに集中しましたが、一生懸命がんばっていましたが、その後メンタル疾患にな

■ボーナス激減

50代 Hさん

休暇もとれず、長時間残業をこなしましたが、稼働率対象

PBC低評価の相関図



PBC 低評価